

- ㊦ せの地域で力を伸ばす子
- ㊧ いっぱい考え表現する子
- ㊨ びょうとするたくましい子
- ㊩ ころのあたか子



「天高く馬肥ゆる秋」とはよく言ったもので、この季節の空は本当に高く見えます。空気も澄み渡り、何を食べてもおいしく感じます。(特に仁多米の新米は最高ですね!)

ある保護者さんが「最近うちの子は、心配になるくらいたくさん食べるんですよ。」と苦笑いしておられましたが、活発に動く子どもたちは、体がそれだけエネルギー源を欲しているのでしょう。よく食べ、よく運動して、ますますたくましくなしてほしいと思います。

おおちゃんたちに出会えたよ

9月29日(木)、3年生と4年生がオオサンショウウオ観察会に臨みました。ゴビウスの寺岡さん、大坂さん、多根自然博物館の菅田さん、公民館の山田館長さんほか、たくさんの方にご指導いただきました。

子どもたちは、オオサンショウウオに関する基礎知識を学んだあと、「大きいおおちゃんを見つけるぞ!」と張り切って八代川の中へ。



少し前にやってきた台風の影響もあったのか、今回は4匹の発見にとどまりましたが、それでも、自分たちの八代川に貴重なオオサンショウウオがしっかりと居ついてくれていることがわかり、うれしそうなようすでした。

一連の学習を通して子どもたちは、環境を守ることの大切さを強く認識したはずです。これからの生活の中で、自分にできることを実践してほしいと思います。



からの生活の中で、自分にできることを実践してほしいと思います。

職場体験を受け入れました

10月4日(火)から3日間、仁多中学校の3年生の職場体験を受け入れました。授業や諸行事に参加してもらったり、事務作業や環境整備作業を体験してもらったりしました。

緊張の連続だったと思いますが、この体験でコミュニケーション力を高めたいとのことで、積極的に子どもたちに関わろうとがんばっていました。将来の職業選択につながる経験になったのであれば幸いです。



「命って尊いね」動物愛護教室

10月6日(木)には、雲南保健所の方に動物愛護教室を開いていただきました。参加したのは1年生と2年生です。

多頭飼育の現場から保護された犬(チロちゃん4歳)も連れてきてくださいました。劣悪な飼育環境の中で、健康を害し、人間不信にもなっていたチロちゃんですが、2年間にわたる愛情のこもったお世話で、すっかり健康を取り戻したとのことでした。

もしも保護されていなければ、今この世にチロちゃんは存在していないかもしれません。子どもたちは、チロちゃんと楽しくふれあいながら、命の尊さを感じ取ったことでしょう。



他校の友だちとの絆を深めた宿泊研修

10月11日(火)、5年生が三瓶青少年交流の家を会場とした宿泊研修に出かけました。

仁多地域の5年生全員(50名)が集まったの1泊2日。今回初めて会話を交わす友だちがほとんどでしたが、班で協力し合って、ネイチャーゲームやキャンドルのつどい、野外炊飯などのプログラムに臨みました。



↑キャンドルのつどい
←昼食のカレー作り

特に、キャンドルのつどいで披露するスタンツ(出しもの)の準備では、積極的にアイデアを出したり、意見を交換し合ったりする姿が見られ、感心しました。

いずれ中学校で机を並べることになる仲間です。今後、各種連合行事や修学旅行などを通し、一層絆を深めていけるとよいと思います。

たたら学習を進めています

6年生は、総合的な学習の時間に、奥出雲の宝である「たたら」についての学習を進めています。各種の学習資料やDVDなどを使った学習のほか、10月6日(木)には横田に出かけ、たたらと刀剣館の見学も行いました。また11日(火)には、布勢地域に残るたたら遺構をめぐるフィールドワークも行いました。27日(木)には、炭焼き体験にも参加する予定です。

12月1日から2日間にわたって行われる操業体験に向け、子どもたちの意識はぐんぐんと高まっています。





土砂災害から命を守れ

10月3日(月)、4年生が「土砂災害防止教室」を受講しました。講師は県の土木部砂防課と河川課の皆さんです。たくさんの資料を使って土砂災害のメカニズムや恐ろしさを教えてくださいました。

命を守るために大切なのは、「前もって準備しておくこと」と「危険を感じたら、ためらわずに避難すること」だと聞いて、大きくうなずく子どもたちでした。



いにしへの布勢に思いをはせる

10月4日(火)には、6年生が古墳についての学習をしました。風土記の丘の顧問で考古学者の松本先生をお招きしての2時間でした。

仰支斯里神社の近くにある「長福寺1号墳」という前方後円墳を実際に見ながら、いろいろと教えていただきました。ただの小山にしか見えないのに、よく観察してみたら教科書に載っているとおり古墳の形をしているのですから、子どもたちもびっくりです。

この規模の前方後円墳があるということは、その時代にかんがりの有力者が布勢にいたという証です。またひとつ、ふるさと布勢の宝を発見できました。

おめでとうございます 第75回県科学作品展仁多支部審査会

特選	1年	●●	●●	「いろいろなたねをしらべてみよう」
	2年	●●	●●	「グミをふくらますには？」
	4年	●●	●●	「水の中でも花火はできるか」
入選	1年	●●	●●	
	3年	●●	●●	●● ●● ●● ●●
	4年	●●	●●	
	5年	●●	●●	●● ●●
	6年	●●	●●	●● ●●

第68回青少年読書感想文コンクール仁多支部審査会

優秀賞	1年	●●	●●	「かんしゃのこころ」
	4年	●●	●●	「『あたりまえ』ってなんだろう」
優良賞	2年	●●	●●	「ばあばへ」
	3年	●●	●●	「『そのとき』がくるのはいつだろう」
	5年	●●	●●	「ささえあうこと」
	6年	●●	●●	「『いつもどおり』のやさしさ」

奥出雲町PTA連合会三行詩コンクール

高学年の部 最優秀賞	6年	●●	●●	「いってらっしゃいでやる気 おかえりで安心 おやすみで明日もがんばろう」
中学年の部 優秀賞	3年	●●	●●	「ぼくとおじいちゃんの大切な思い出 家そくに話すと 幸せになるんだって」
	4年	●●	●●	「ぼくが投げ兄が打つ 父が受け母が笑って見ている 弟がストライクとさげんでいる」

楽しかったね! グラウンドゴルフ

10月15日(土)、秋晴れの空のもとでPTA親子交流活動が実施されました。いくつもの好プレー・珍プレーが飛び出し、大いに盛り上がりました。役員の皆様、お世話になりました。



東京フィルがやってきた!

9月28日(水)、町民体育館において連合音楽鑑賞会が開催され、全校で参加しました。

今回のゲストは、かの有名な東京フィルハーモニー交響楽団さん。約80名で編制された本物のオーケストラの迫力ある演奏をたっぷり堪能しました。

ベートーベンの「運命」の演奏に、ポディーパーカッションで加わせてもらったのも楽しい体験でした。きっと、たくさんの子供が音楽の楽しさに目覚めたに違いありません。



ありがとうございました

◆交通安全協会布勢支部 様より、以下の物品を子どもたちに配付いただきました。交通安全のために有効に活用してほしいと思います。

- ・リフレクター(反射板)
- ・マスクケース

◆NPO法人奥出雲布勢の郷 様からは、鉛筆を1本ずついただきました。

◆八代のご出身の●●●●様には、児童用図書3冊寄贈いただきました。

◆◆◆当面の行事予定◆◆◆

- 10/24(月) 夢授業(けん玉名人をお迎えて)
- 10/25(火) 布勢幼稚園年長児来校(スクリーニング検査、1年生との交流、給食体験)
- 10/26(水) がじゅまるさん読み聞かせ(低・中学年)
- 10/27(水) 炭焼き体験(6年)
- 10/28(金) わんぱくのんびりデー
- 10/30(日) しまね数リンピック(希望者6名)
- 11/2(水) がじゅまるさん読み聞かせ(低・高学年)
- 11/9(水) がじゅまるさん読み聞かせ(低・中学年)
- 11/12(日) 学習発表会
- 11/14(月) 振替休業日
- 11/16(水) がじゅまるさん読み聞かせ(低・高学年) ストーリーテリング(低・中学年)
- 11/17(木) ~18(金) 連合修学旅行(6年)
- 11/24(木) 弁当の日
- 11/30(水) わんぱくのんびりデー
- 12/1(木) たたら体験学習(操業準備 6年)
- 12/2(金) たたら体験学習(本操業 6年)
- 12/6(火) 県学力調査(5・6年 国・算)
- 12/7(水) 布勢幼稚園年長児来校(5年生との交流、給食体験)
- 12/7(水) ~9(金) 個人面談

